

中大見地域づくり協議会だより

第6号

令和4年12月

広報部

～令和4年度に実施した主な事業です～

○中伊豆小学校実習田管理



○高齢者送迎サービス事業



○六仙の里 歩道整備



～令和4年度の主な事業の概要を説明します～

・『防犯灯のLED化事業』

計画した防犯灯のLED化事業は完了しました。

・『大見城址・六仙の里の整備』

市民が集う憩いの場として、又、多くの方に中大見地域の魅力に触れていただくことが出来る場所として、引き続き整備しています。

大見城址を訪れる市外のお客様が増えていると、季多楽の方から伺っています。

六仙の里に城側から入れるように、遊歩道の整備を行いました。既にウォーキングなどの利用者が多くいらっしゃるようです。桜の季節には、ぜひご利用ください。

・『中伊豆小学校実習田の管理』

以前から、中伊豆小学校の田んぼで5年生が稲作の体験実習を行っていました。

地元の有志の方々に実習田の管理や指導を行っていたものの、継続が難しくなり、今年から中大見地域づくり協議会が担当することとなりました。

実際に実習田の管理と小学生の指導は、梅木の石川様と自然農法の仲間の皆さんにお願いしました。協議会役員も田植え、ひえ取り、稲刈りに参加。今年、小学生が育てたのは、ミルキークイーン。モチモチした美味しいお米ができました。

・『高齢者の送迎サービス』

車の運転が出来ない・バス停やお店まで歩くのが困難などの理由で、買い物などに不自由な高齢者の方を対象に、移動支援のサービスを始めました。特別養護老人ホーム中伊豆様の車両をお借りして、11月から、月2回、実施しています。買い物等を自分で出来る方が対象です。詳しくは、各区の協議会役員にお問い合わせください。

中大見地域づくり協議会は、城・梶山・八幡・柳瀬・宮上・梅木の6つの区で活動しています。地域の課題を解決して住みよい地域にしていきたいと思います。地区役員にご意見をお寄せください。これからも皆様のご理解ご協力と多くの方のご参加をお願い致します。